

編集後記

ma-chi

今号から参加いたしました。初めてで戸惑うこともありましたが、先輩のアドバイスや、プログラムのテキスト、他の方の原稿からと多くのヒントを頂きました。何かからヒントや答えを受け取る時って、実はもうすでに自分の中に、答えがあったりするんですよ。修行生活ってまるで宝探しゲームみたいだなって思います。自分の中の隠れてる答えにはいつも愛があって、それを見つけた時って宝物を見つけたように嬉しくなりますね。

あはは

今号は仕事の都合や、体調不良等で宝彩BBマガジンスタッフとしてのお手伝いをお休みさせていただきましたが、作成にあたり編集・校正作業等の様子を時間の余裕がある時に覗かせていただいて、「わあ、やっぱり楽しそう」って素直に感じました。体や心が疲れてしまった時こそ、私にとってこの宝彩BBマガジンは癒しと、励みになっている事に改めて気が付きました。修行を分かり合える仲間の集い。それは最高の場だと思います。

かつちゃん

宝彩BBマガジンの制作に関わっていると、自分のプログラムがよく見えてきます。普段、生活の中で意識していなかったことを意識できるようになります。まるで、海の底に沈んでいたものが、ひょっこりと水面に顔を出すかのようです。それに、修行仲間から得ることも多いです。どこかに遊びに行きたいマインドを引き戻す力もあります(笑)。ある意味、e-講座や本を読むのとは違う面で修行になっています。

ひまわり

毎回、生活の中で気づいたことを記事にすることで、整理し、確認し、修行仲間に編集してもらうことで、修行出来ていることを確信することができました。このような場を与えてくださった宝彩先生、修行仲間の皆さんに感謝しています。また皆さんに読んで頂けた事がとても幸せです。これからも、ひまわりの幸せをつかんで行こうと思います。ありがとうございました。いつかどこかで、お会いできること楽しみにしています。

トモ

今年の夏はひときわ暑さが身にしみますね。この蒸し暑さの中、私は生きている実感や幸せをしみじみ感じています。乾いた喉を通る冷たい水の爽快感。洗いざらしのお日さまの匂いのするTシャツ。流れ落ちる汗は、体温を調節し、身体の中のいらぬものを外側に出してくれます。それは自分自身も浄化されているようなイメージでとても気持ちが良いものです。夏を楽しめるようになった自分がうれしい今日この頃です♪

チバ

毎日、夏ですなー。でも、これを書いている今日は、台風の影響で風が強くて過ごしやすく、夏と言っても、毎日同じじゃないんだなあと感じます。多分なんだってそうですね。ずっと同じものなんて、何ひとつない。というわけで(?)、宝彩BBマガジンも、今号からma-chiさんを新しいスタッフに迎え、また少し変化しました。おかげさまで、素晴らしい第9号をお届けできます。これからも変わっていく宝彩BBマガジンに、ますますご期待ください。

む〜

その日の気づきをお互いにシェアしあうのが私たち夫婦のレクリエーションです。宝彩BBマガジンに参加させていただくようになって、夫に「ほほー、それいいじゃん」と言われることが増えました。二人で話すことで共通のテーマを別々の方向から見つめ、成長していることに気づいたりします。第三の気づきができることもしばしばで、うれし涙が出たりします。夫と共に歩み続けられるように、もっと成長したいなーと修行に励む毎日です。

宝彩有菜

毎号、賑やかに活発に制作されているこの「宝彩BBマガジン」は、当初よりとても高度な内容を取り扱っています。おそらく、50年後100年後は修行の重要な参考文献とか聖典とかになっていくと思います。それほど、意義深い内容が満載だと思います。と言うようなことは、しかし、あまり考えずに、あははは、誰も考えていないって。あっそうですか。そうですね。やっぱり。とにかく毎号、制作が楽しいですね。ありがたいことです。

Illustration by ちき

